



概 要

【町名の由来】
明治32年、尻別村（旧磯谷村、現寿都町の一部）から分村して尻別村となり、昭和29年12月1日町制施行にあたって役場所在地が蘭越にあることから町名を蘭越町と改称し現在に至っています。蘭越とは、アイヌ語で「ランコウシ」が訛ったもので、桂の木が多い所という意味です。

北緯 42度54分 東経 140度22分
42度38分 140度33分
東西 23.2km 南北 31.1km

■位置・地勢
本町は、後志管内の南西部に位置し、周囲をニセコ連峰等の山岳に囲まれた盆地を形成しており、町の中央を道南最大の河川「尻別川」が東西約30kmにわたり貫流し、日本海に注いでいる。また、その流域に広がる平坦地は、肥沃で水田の耕作に適しており、ここで生産される「らんこし米」は、良質美味で道内外で好評を得ています。気候は比較的温暖であるが、冬は積雪量が多く、特別豪雪地帯に指定されています。

■土地（令和4年1月1日現在 固定資産概要調書）
総面積 449.78km²
主な地目別面積

田	畑	宅地	鉱泉地	沼地
34.72km ²	8.08km ²	3.19km ²	0.01km ²	0.04km ²
山林	牧場	原野	雑種地	その他
187.66km ²	1.38km ²	34.49km ²	5.47km ²	174.74km ²

■気象（令和3年 札幌管区気象台）

平均気温	最高気温	最低気温
8.4℃	34.4℃	-17.7℃
降水量合計	日照時間	最深積雪
1,347.0mm	1,480.7hr	167cm

■人口 住民基本台帳人口（令和4年4月1日現在）

総人口	世帯数	
	男	女
4,444人	2,140人	2,304人
	2,283世帯	

年齢別人口

区 分	総 数	男	女
年少人口（0～14歳）	468人	236人	232人
生産年齢人口（15～64歳）	2,198人	1,123人	1,075人
老年人口（65歳以上）	1,778人	781人	997人
計	4,444人	2,140人	2,304人

■簡易水道（令和4年3月31日現在 建設課）

区 分	蘭越町簡易水道事業に統合（H23.6.1）			
	蘭越・目名地区	昆布地区	御成地区	三和地区
給水開始年度	S41.6・S45.11	S49.12	S53.6	S56.1
給水区域内世帯数	1,435世帯	351世帯	146世帯	206世帯
給水区域内人口	2,870人	686人	273人	421人
給水世帯数	1,406世帯	325世帯	145世帯	194世帯
給水人口	2,820人	650人	272人	405人
普及率	98.3%	94.8%	99.6%	96.2%
配水管延長	195,846m			
総給水量	240,452m ³	73,797m ³	22,166m ³	33,033m ³

■下水道（令和4年3月31日現在 建設課）

区 分	農業集落排水			浄化槽
	蘭越地区	蘭越東地区	昆布地区	
供用開始年度	H5.6	H7.10	H15.4	(区域内)
定住世帯数	406世帯	703世帯	196世帯	62世帯
定住人口	753人	1,444人	369人	165人
加入世帯数	397世帯	642世帯	150世帯	
加入人口	702人	1,310人	293人	
加入率	93.2%	90.7%	79.4%	
排水管延長	6,957m	15,353m	5,158m	
排水処理施設	1箇所	1箇所	1箇所	
ポンプ施設	3箇所	9箇所	4箇所	



福 祉

■保育所（令和4年4月1日現在 住民福祉課）

区 分	開設	定員	児童数
蘭越保育所	S34.12	90人	79人
昆布保育所	H25.4	30人	23人

■家庭的保育所（令和4年4月1日現在）

区 分	開設	定員	児童数
Bearsこども園	H29.5	5人	5人

■老人福祉施設

区 分	開設	備 考
一灯園（特別養護老人ホーム）	S56.4	定員80人
高齢者生活福祉センターめな	H4.7	夫婦用2室、単身用7室、身障用1室
高齢者生活福祉センターこんぶ	H13.5	夫婦用2室、単身用5室、身障用1室
高齢者グループホームらんこし	H25.2	定員18人

■児童福祉施設（令和4年4月1日現在 住民福祉課）

区 分	開設	定員
北海愛星学園	S24.6	65人

■その他施設

区 分	開設	備 考
保健福祉センター	H12.7	在宅介護支援センター、福祉の家
介護予防拠点センターみなと	H16.4	介護予防センター

健 康

■医療機関（令和3年4月1日現在 健康推進課）

区 分	医師数	病床数
蘭越診療所	3人	0床
昆布温泉病院（医療法人社団静和会）	2人	120床
蘭越歯科診療所	1人	—
やまだ歯科医院	1人	—

■主要死因別死亡数（平成27年度 しりべしの保健）

区 分	死亡者数	構成比（全体死亡者数81人）
1位 悪性新	20人	24.7%
2位 脳血管疾患	14人	17.3%
3位 心疾患	9人	11.1%

■保険関係（令和2年度末 住民福祉課）

国民健康保険被保険者数	1,384人
国民健康保険給付費	422百万円
後期高齢者被保険者数	970人
後期高齢者医療給付費	835百万円

（令和3年度末 健康推進課）

介護保険被保険者数	1,818人
介護給付費	523百万円

産業別就業人口（令和2年 国勢調査）

区 分	総数	構成比		
		男	女	
第1次産業	634人	361人	273人	25.4%
第2次産業	383人	312人	71人	15.3%
第3次産業	1,481人	740人	741人	59.3%
計	2,498人	1,413人	1,085人	100.0%

産 業

■農 業（2020年 農林業センサス）

農 家 総 数	農 家		
	主 業	準 主 業	副 業 的
245戸	154戸	15戸	76戸
	総人口 735人 男 384人 女 351人		

経営耕地面積（令和3年 作物統計調査）

総面積	田		畑
	田	畑	
3,970ha	2,930ha	1,040ha	

主要農作物作付面積・収穫量（令和3年 作物統計調査）

区 分	米	大豆	麦類	そば
面積 (ha)	1,630	187	102	256
収穫量 (t)	9,200	361	320	269

家畜飼養農家戸数・頭数（令和4年2月1日現在 家畜飼養状況調査）

乳用牛		肉用牛		馬		鶏	
戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	羽数
1戸	109頭	1戸	9頭数	2戸	3頭	3戸	9羽

■林 業（令和3年4月1日現在 北海道林業統計）

区 分	面 積 (ha)				蓄 積 (千m ³)			
	計	天然林	人工林	無立木地	その他	計	針葉樹	広葉樹
国有林	25	25	—	—	—	3	—	3
道有林	14,649	12,832	1,598	220	—	1,371	256	1,115
町有林	1,756	1,046	700	9	—	221	97	125
私有林	18,622	11,577	6,962	83	—	2,223	1,100	1,124
計	35,052	25,480	9,260	313	—	3,819	1,452	2,366

生 活

■住宅（令和4年4月現在 建設課）

公営住宅等戸数	369戸
新築住宅戸数	15戸

■自動車 保有自動車総数（令和3年3月31日現在 運輸局 市町村別保有車両数）

総 数	貨物車	乗合車	乗用車	特殊用途	小型二輪	軽自動車
4,573台	623台	21台	2,002台	305台	41台	1,581台



観 光

■観光施設

蘭越町貝の館（約1,500種、5,000点の貝と貝化石の標本と生態を展示）
湯本温泉野営場（炊事場、トイレ）
ふるさとのお丘キャンプ場（炊事場、トイレ、テント床、バンガロー、オートサイト）

■景観地

コックリ湖（湖岸340m、ハイキングコース）
紅葉の滝（落差30m）
大湯沼（縦50m、横90m、周囲220m、散策路）



■宿泊施設

区 分	施設件数	宿泊定員	区 分	施設件数	宿泊定員
昆布川温泉	1軒	79人	五色温泉	1軒	35人
湯本温泉	2軒	72人	湯の里温泉	5軒	120人

■公共宿泊施設

交流促進センター-幽泉閣（昆布川温泉）	宿泊定員	79人
ふれあいの郷ひので（貸別荘3棟）	宿泊定員	24人
ふれあいの郷とみおか（貸別荘5棟）	宿泊定員	51人

■観光客入込数（令和3年度 商工労働観光課）

宿 泊 者 数	日 帰 客 数
56,946人	433,419人

■観光客入込数（令和3年度 商工労働観光課）

実質赤字比率	—	簡易水道事業特別会計	—
連結実質赤字比率	—	農業集落排水事業特別会計	—
実質公債費比率	11.8%	幽泉閣事業特別会計	—
将来負担比率	—		



■漁 業 漁家数等（令和3年 農林水産課）

漁家戸数	漁業従事者	登録漁船数	登録漁船総トン数
3戸	3人	5隻	6.94 t

漁種別生産高（令和3年 農林水産課）

区 分	総 計	水産動物		貝 類
		水産動物	貝 類	
生産額	29,128千円	28,914千円	214千円	

■商 業（平成28年 商業統計調査）

区 分	総計	卸売業	小売業
商店数(店)	66	7	59
従業者数(人)	281	44	237
年間販売額(百万円)	7,787	1,757	6,030

■工 業（令和元年 工業統計表）

事業所数(所)	3
従業者数(人)	15
製造品出荷額(百万円)	—

■住宅（令和4年4月現在 建設課）

公営住宅等戸数	369戸
新築住宅戸数	15戸

■自動車 保有自動車総数（令和3年3月31日現在 運輸局 市町村別保有車両数）

総 数	貨物車	乗合車	乗用車	特殊用途	小型二輪	軽自動車
4,573台	623台	21台	2,002台	305台	41台	1,581台

財 政

■一般会計（令和2年度決算 単位：千円）

歳入総額	7,827,298	割合	歳出総額	7,468,230	割合
町 税	480,681	6.1%	議 会 費	54,508	0.7%
地方譲与税	151,803	1.9%	総 務 費	1,978,394	26.5%
地方交付税	3,008,700	38.4%	民 生 費	968,192	13.0%
使用料・手数料	192,716	2.5%	衛 生 費	982,599	13.2%
国庫支出金	1,295,721	16.6%	農 林 水 産 業 費	829,663	11.1%
道 支 出 金	372,601	4.8%	商 工 費	239,585	3.2%
繰 入 金	334,786	4.3%	土 木 費	876,961	11.7%
繰 越 金	344,143	4.4%	消 防 費	197,538	2.6%
諸 収 入	307,655	3.9%	教 育 費	461,962	6.2%
地 方 債	1,017,461	13.0%	公 債 費	843,533	11.3%
そ の 他	321,031	4.1%	そ の 他	35,295	0.5%

■特別会計（令和2年度決算 単位：千円）

区 分	歳 入	歳 出
契 学 資 金	3,765	2,672
後 志 公 平 委 員 会	2,007	816
地 域 振 興 事 業	64,369	64,045
国 民 健 康 保 険	261,784	256,402
後 期 高 齢 者 医 療	86,377	86,284
介 護 保 険 サ ー ビ ス 事 業	68,064	66,726
簡 易 水 道 事 業	192,221	184,929
農 業 集 落 排 水 事 業	224,095	216,930
温 泉 旅 館 幽 泉 閣 事 業	252,329	248,137
特 産 品 開 発 事 業	15,031	13,944

教 育

■学校教育（令和4年5月1日現在 学校基本調査）

区 分	学校数	学級数	教員数	児童・生徒数
幼 稚 園	1校	3	3人	22人
小 学 校	2校	15	27人	198人
中 学 校	1校	5	14人	95人
高 等 学 校	1校	3	13人	45人

■社会教育施設

市民センターらぶちゃんホール	総合体育館
花一会図書館（公立図書館）	市民プール
蘭越ふるさと学習館（郷土資料）	目名サッカー場

略 史

明治5年 箱館支庁管轄となり横溝、島古丹、能津登、尻別の4カ村に戸長を置く
明治32年 尻別村から分村、村名を「南尻別村」とし、現名駒町に戸長役場を置く
明治35年 横溝、島古丹、能津登、北尻別の4カ村合併して2級町村制施行、村名を「磯谷村」とした
明治37年 目名、蘭越、昆布駅の開駅
大正3年 村役場を蘭越に移転
昭和22年 地方自治法の改正により初の村長公選
昭和29年 村名を「蘭越村」と更改され、同時に町制施行
昭和30年 寿都町から港町が編入
昭和42年 蘭越町民歌、らんこし音頭制定
昭和44年 オーストリア共和国、サールフェルデン市と姉妹都市締結
昭和48年 羊蹄山ろく消防組合が山麓7カ町村をもって発足
昭和51年 蘭越中学校（中学校を統合）発足、スクールバス運行開始
昭和60年 役場新庁舎が完成。町民憲章、町の花・木を「こぶし」と指定
平成4年 道内通所介護施設第1号となる「高齢者生活福祉センターめな」が完成
平成9年 育苗施設稼働
平成10年 交流促進センター「幽泉閣」宿泊棟が完成し全面オープン
平成11年 開基100年記念式典を挙げる。各種記念事業を実施
平成13年 北海道代行事業により「架橋」が完成
平成18年 市民センターらぶちゃんホールが落成
平成21年 街の茶屋がオープン
平成23年 町内全域に光ファイバー網を整備（地域情報通信基盤整備事業）
平成24年 育苗施設（増設棟）稼働
平成25年 高齢者グループホームらんこし竣工
国民宿舎雪杖父が宿泊施設としての営業を終了
羊蹄山ろく消防組合蘭越支庁庁舎落成
日帰り入浴施設として交流促進センター雪杖父がリニューアルオープン
平成28年 前町長宮内留雄さんへ名誉町民の称号が贈られる
平成29年 目名サッカー場がオープン
令和元年 開基120年記念式典を挙げる。各種記念事業を実施
令和3年 蘭越診療所と昆布診療所が統合された「蘭越診療所」がオープン

■財政指針

財政力指数（H30～R2平均）	0.190
経常収支比率	85.9%
公債費比率	9.0%
起債制限比率	10.7%

【健全化判断比率】

実質赤字比率	—	簡易水道事業特別会計	—
連結実質赤字比率	—	農業集落排水事業特別会計	—
実質公債費比率	11.8%	幽泉閣事業特別会計	—
将来負担比率	—		



■道 路（令和3年4月1日現在 建設課・道道）

区 分	町 道	国 道	道 道